

平成 29 年度埼玉県支部総会開催報告

本年度は暮れの 12 月 17 日(日)さいたま市におきまして大学の獣医学部獣医学科 外科学第二研究室 藤田幸弘先生にお越し頂き研修会を含めての開催をいたしました。

当然、獣医学部に加え数年来から環境保健学部卒業の会員も同席している為、今後は色々と幅広く研修分野を検討する意向を表明してスタートしました。

藤田先生の膝蓋骨内方脱臼、レッグ-カルペ-ペルテス病等々の診断の為の書式、丁寧な理論的な触診、久々に教室での講義に触れ新鮮で自分で触診しているよう手が動きました。

特に開業関係の会員は更に詳しいお話を求め、個々に先生の元にコミュニケーションをとっておりました。相当な効果を産んでくれるように願うばかりです。

懇親会は昭和 16 年卒の佐川孟三先生の第二次世界大戦中にアジア地域で軍馬の輸送管理の話の厳しさは、参加会員の胸に現在のアジアの動きから大きく響くものが有りました。

また、高齢者の支えとなって管理されている小動物についての獣医療については、飼い主のお身体に沿った木目の細かい配慮を実践している話を聞いて大事なことと感動させられました。

埼玉県支部では役員改選内容が会員に伝えられ、中村滋氏が支部長となりましたが、副支部長には現在の 2 名に環境保健学部卒業生の古山亮一氏も加え、事務局は宮田基、梅野杏奴 両会員となりました。

今年度も研修会等については同窓会本部事務局との連携によりまして計画出来ましたこと感謝申し上げます。

埼玉県支部長 斎藤憲彦 記

